

## 第21回全国中学校ヨット選手権大会 実施要項(レース公示)

主催：全国中学校ヨット選手権大会連絡協議会 千葉県セーリング連盟 千葉市セーリング協会

公認：(公財)日本セーリング連盟(2023-申請中)

後援：千葉県教育委員会(申請中) (公財)千葉県スポーツ協会(申請中)

千葉県教育委員会(申請中) (公財)千葉市スポーツ協会(申請中) 関東ヨット協会(申請中)

日本シーホッパー協会(申請中) 日本OP協会(申請中)

協力：船橋市漁業協同組合

協賛：募集中

### 略語

[SP]は、レース委員会が審問無しに標準ペナルティーを適用することができる規則を意味する。レース委員会は抗議することもでき、その場合は審問を経てプロテスト委員会の裁量でペナルティーが決定する。これは規則63.1 および付則A5 を変更している。

[NP]は、この規則の違反は艇による抗議の根拠とはならないことを意味する。これは規則60.1(a)を変更している。

### 1 期日

- (1) 開会式 令和5年7月28日(金) 16時00分～
- (2) 競技 令和5年7月29日(土)～30日(日) 2日間
- (3) 閉会式 令和5年7月30日(日) 15時00分～

### 2 会場

- (1) 開会式 稲毛ヨットハーバー(ハーバー管理棟前)  
〒261-0012 千葉県千葉市美浜区磯辺2-8-1 TEL043-279-1160
- (2) 競技 稲毛ヨットハーバー沖合
- (3) 閉会式 稲毛ヨットハーバー(ハーバー管理棟前)

### 3 適用規則

- (1) 本大会は、セーリング競技規則(以下RRSという)に定義された「規則」を適用する。
- (2) 付則Pを適用する。
- (3) 付則Tを適用する。「レース後ペナルティー」を履行した艇は、得点略語「PRP」を用いて記録される。これは、規則A10を変更している。

### 4 競技種目

- (1) OP級男女個人戦
- (2) ミニホッパー級男女個人戦
- (3) シーホッパー級SR男女個人戦
- (4) 学校対抗団体戦

※団体戦は、参加中学校単位で、各種目における個人成績にもとづき集計した結果(後述第12項参照)によって中学校単位で競う。

## 5 日程

(1) 各日の予定は下記の通りとする。

月日	時間	活動と場所
7月28日(金)	10:00~14:00	受付(資格確認等)〈修理庫前大会本部〉 計測〈各艇のバース〉
	12:00~15:00	合同練習会(大会主催で海上にマークを設置し、練習レースを実施する)
	16:00	開会式〈ハーバー管理棟前〉
	16:15	競技運営説明会(監督・主将会議)〈ハーバー管理棟前〉
7月29日(土)	8:50	ブリーフィング〈ハーバー管理棟前〉
	9:55	シーホッパー級SR 第1レース予告信号
	10:00	ミニホッパー級 第1レース予告信号
	10:05	OP級 第1レース予告信号
	(引き続きレースを行う) ※引き続きレースを実施する場合、艇に注意を喚起するために、予告信号の少なくとも5分以前に、スタート信号艇に音響信号1声とともに「オレンジ旗」を掲揚する。	
	16:45~	全国中学校ヨット選手権大会連絡協議会総会 〈ハーバー管理棟2F 会議室〉
7月30日(日)	8:20	ブリーフィング〈ハーバー管理棟前〉
	9:25	シーホッパー級SR その日最初の予告信号
	9:30	ミニホッパー級 その日最初の予告信号
	9:35	OP級 その日最初の予告信号
	(引き続きレースを行う) ※最終日のレースの予告信号は、12:00 以降発せられることはない。	
	15:00	表彰式・閉会式〈ハーバー管理棟前〉

(2) 1日に実施するレース数は、レース委員会の裁量によるものとする。

## 6 責任の所在

レースに参加するか、またはレースを続けるかについての艇の決定の責任は、その艇にのみある。大会に参加することによって、それぞれの競技者は、セーリングには内在するリスクがあり、潜在的な危険を伴う行動であることに合意し、認めることになる。これらのリスクには、強風、荒れた海、天候の突然の変化、機器の故障、艇の操船の誤り、他艇の未熟な操船術、バランスの悪い不安定な足場、疲労による傷害のリスクの増大などがある。セーリング・スポーツに固有なのは、溺死、心的外傷、低体温症、その他の原因による一生消えない重篤な傷害、死亡のリスクである。

## 7 参加資格

- (1) 選手は、学校教育法第1条に規定する中学校に在籍する生徒であること。
- (2) 選手は、全国中学校ヨット選手権大会連絡協議会に加盟している学校の生徒であること。
- (3) 出場する選手は、あらかじめ健康診断を受け、在学する学校の校長の承認を必要とする。
- (4) 2023年度(公財)日本セーリング連盟の会員であること。

- (5) 前項(2)の条件を満たすことができないが、(1)(3)(4)の条件を満たし、かつ以下の各号のいずれかの条件を満たすことができる場合は、主催者の承認をもって参加することができるものとする。
- ①過去5大会(第16回大会以降)の全国中学校ヨット選手権大会に出場した学校の選手
  - ②関東甲信越地区の都道府県に住み、選手所在地の県セーリング連盟の推薦がある選手
- (6)参加選手は1艇につき2人まで登録できるものとする。なお、男女混合及び重複登録は認めない。

## 8 参加料 および 弁 当 代

- (1)参加料 1艇 6,000円
- (2)弁当代 600円×希望者(選手・監督・支援者)×日数
- (3)支払方法 下記口座に7月10日(月)までに振り込むこと。

千葉銀行 真砂店

口座名 : 第14回全国中学校ヨット選手権大会実行委員会 会計 山下基

(ダイ14カベ ンコクチュウガ ッコウヨットセンシユケンタイカイジ ッコウインカイ カイケイ ヤマシタ ハジメ)

口座番号 : 普通 3644249

参加料の振り込み口座は、以前開設した口座のため「第14回」と入っているがそのまま使用のこと。  
なお、天候等の影響により大会が不成立となった場合や、申込を取り消す場合、7月21日(金)以降は、原則として参加料、弁当代の返却は行わない。

## 9 参加申込

- (1)参加者は、下記の千葉県セーリング連盟HP内の全国中学校ヨット選手権大会HPから必要な申し込み用紙のダウンロードを行い、必要事項を入力し、7月3日(月)までにメールに添付して事務局まで申し込みを完了すること。

全国中学校ヨット選手権大会HP:<http://csaf.sakura.ne.jp/event202304.htm>

- (2)さらに申し込み用紙に学校長の職印を押して、7月28日(金)の大会受付時に大会本部へ提出すること。
- (3)セール番号は参加申し込み時に登録する。なお、それ以降の変更は特別な理由がある場合を除き認めない。

【参加申込書送付先及び問い合わせ先】

第21回全国中学校ヨット選手権大会実行委員会 事務局 山下 基

E-mail : [hajime-yamasita1985\[at\]jasmine.ocn.ne.jp](mailto:hajime-yamasita1985@jasmine.ocn.ne.jp)

※送信時は、【at】を@に変えて送信のこと。

## 10 装備検査[NP][DP]

本大会では、長さ8m、太さ6mm 以上のパウライン(OP 級は長さ8m、太さ5mm 以上)、センターボードおよびマスト流出防止ロープを確認する。ただし、レース委員会が必要と判断した場合には、各クラスルールに則り詳細な計測を実施することができるものとし、その場合、各参加者は、レース委員会の指示に従わなければならない。

## 11 レースの回数及び得点方式

- (1)2日間で6レースを予定するが、1レースの成立をもって大会成立する。
- (2)個人戦は規則の付則A4の「低得点」方式を適用する。
- (3)艇の総得点は、すべてのレース(ただし4レース以上成立した場合は、その艇の最も悪い得点を除外する)の得点合計とする。これは、規則の付則A2を変更するものである。

(4) 団体戦の得点方法は、以下のとおりとする。

① 団体参加得点

- ・5名以上参加したチームに10点を与える。
- ・各クラスに参加したチームには5点を与える。(全クラスエントリーで15点)

② 競技得点

各クラス上位8名(男女別なく、総合成績)に以下に記す得点を与える。

1位:10点、2位:8点、3位:6点、4位:5点、・・・7位:2点、8位:1点

③ 得点集計方法

中学校ごとに、団体参加得点と各クラス競技得点のうち各団体の最上位者の競技得点の総和で団体戦の得点を計算する。

④ 団体戦のタイ解消法

得点の総和がタイになった場合は、参加得点の多い方を上位とする。また、それでもタイが解けない場合は、各クラスの総合順位の上位数の多いチームを上位とする。

⑤ その他

- ・団体戦の表彰は、学校単位とする。
- ・団体戦は各クラスそれぞれ総合成績を基本とする。したがって男女分けはしない。

## 12 帆走指示書

帆走指示書は7月21日(金)までに千葉県セーリング連盟HPの中の、全国中学校ヨット選手権大会のHP( <http://csaf.sakura.ne.jp/event202304.htm> )に掲載する。

## 13 コース

帆走するコースは、トライアングルコース、又はソーセージコースとする。

## 14 表彰

- (1) 各クラス男女個人戦の優勝者には大会主催者から優勝杯並びに賞状を授与する。
- (2) 各クラス男女個人戦の男女各6位までの入賞者には大会主催者から賞状を授与する。
- (3) 団体戦優勝校には大会主催者から優勝杯並びに賞状を授与する。
- (4) 団体戦の6位までの入賞校には大会主催者から賞状を授与する。

## 15 安全 [SP]

参加者は離岸から着岸までの間は有効な浮力を有する適切な救命具を着用しなければならない。

(一時的に衣類を着脱する場合を除く)

ミニホッパー級およびシーホッパー級SRについては、マストトップに揚力を起こさない形状の浮力体を取り付けても良い。浮力体は、コンディションにより、付れたり外したりしても良い。

## 16 支援者船 [NP][DP]

- (1) 支援者船は、主催団体の要請がある場合は救助などの大会運営に参加すること。
- (2) 救支援者船は、救助のために稼働することを考慮し定員の半数までの乗員数で出港すること。
- (3) 支援艇を持ち込む学校は事前に、開催地実行委員会に申請し許可を取らなければならない。

## 17 その他情報

### (1) 宿泊について

宿泊施設の斡旋はしない。予約・申し込みや手続きは各チームで実施すること。混雑が予想されるため、早めに申し込みをすること。

### (2) チャーター艇について

チャーター艇の用意はしない。

### (3) 大会HPについて

レース公示および参加申込書は千葉県セーリング連盟HPにある全国中学校ヨット選手権大会HPからダウンロードできる。

千葉県セーリング連盟HP <http://csaf.sakura.ne.jp/event202304.htm>